

アメリカの外交政策を理解するために

(その3) Three Levels of Analysis (3つの分析レベル)

吉岡大史

前回は、アメリカ外交の2つの行動原理であるRealism (現実主義)とIdealism (理想主義)を取り上げ、両者が共にアメリカの国益を第一とし、軍事力の増強に頼りつつも、その国益へのアプローチには大きな違いがあることを確認しました。

今回は、米国の外交政策を分析するための3つのレベル、すなわち、国際的、国内的、個人的レベルの分析について紹介します。

まず、国際的レベルについては、米国のおかれた国際的な政治、経済、社会の動向や、米国と諸外国、国際機関、NGO、武装集団などの関係が、アメリカの外交政策にどのような影響を与えた(ている)のかを見るものです。

次に、国内的レベルについては、アメリカ国内の政治、経済、社会の特徴や状況が、外交政策にどのような影響を及ぼした(ている)のかを分析するものです。

3つめに、個人的レベルについては、政治指導者個人の資質、経歴、思想、心理、人間関係などの事情に注目し、それらが外交政策にどのような影響を与えた(ている)のかを見るものです。

たとえば、2003年にアメリカが開始したイラク戦争を例にとると、国際的レベルでは冷戦終結後の唯一の超大国としての米国の理想主義 (Idealism) へのまい進 (アメリカ型民主主義と自由市場の拡張)、国内的レベルではCIAによる「イラクの大量破壊兵器所有」という判断ミスや、米国による中東の石油確保の思惑、個人的レベルではブッシュ (子) 大統領の資質などの視点から考察できるでしょう。

また、オバマ政権は2011年5月、国際的テロ組織アルカイダの指導者オサマ・ビン・ラディンを、彼が潜伏中であったパキスタンで殺害し、世界を驚かせました。これは、国際的レベルでは米国の「テロとの戦争」、そしてパキスタンへの不信、国内的レベルでは9.11テロ以来の米国民の感情 (テロはアルカイダによって実行されたとされています)、個人的レベルではオバマ大統領の外交の成果獲得への期待や、2012年に控えていた米大統領選挙対策などの視点から考察することが可能でしょう。



これらの事例について、ここで詳述する余裕はありませんが、3つのレベルの分析とそれらと比較・考察する習慣を身に付けることで、アメリカの外交政策を理解する手がかりを得ることができると思います。

既にお気づきの方もおられると思いますが、この3つの分析レベルは、アメリカの外交政策にとどまらず、中国の、北朝鮮の、ロシアの、または日本の、つまり世界のあらゆる国の外交政策や出来事を分析・考察する際に使えます。

私がネバダ州立大学リノ校で国際政治の基礎を学んだ際、「冷戦終結の要因を3つの分析レベルで考察し、最も決定的と思われる要因を説明せよ」という小論文の課題が出されたことがありました。

その時の私の考察は、米国とソ連の経済活動の違いとそれによって生じた国民の生活水準の差が、冷戦終結に至った決定的な要因であった、と結論付けるものでした。ワシントンD.C.の大学院に移った後、卒業時に課された口頭試問でも、冷戦終結に関する同様の質問が出されましたが、ネバダでの経験と3つのレベルの分析手法を生かすことで、教授からの質問を何とか乗り切ったという経験もありました。

さて、最終回となる次回は、これまでに紹介したStatecraft, RealismとIdealism, そしてThree Levels of Analysisの視点を使って、トランプ政権の外交政策の特徴について若干の考察を試みたいと思います。

本だすと 岡本肇五行歌集

岡本肇



自分がやりたいこと
ふと頭をよぎったら
即、やってみよう
今しかない

思いついたら、後のことも考慮することもなくすぐに行動に移す、というのでも考えものですが、人生は一回しかない。いつやるの?今でしょ!。私の根底にある考えです。右の五行歌を解説、本に載っています。

思い立ったが吉日、かつて、某校で卓球部の理事をしていた頃、冊子作りに関わったりブル出版に電話。「午後から大掃除ですが。」というのを特別に30分時間をとっていただきました。あれから、グラあわせ等、数回。似顔絵を描く方の体調のため、日数はかかりましたが、三月中旬、本の出版にこぎつけました。やった!!

早速、持参して赴任した学校。若草本校、国立病院分校、山田、日高と、ペーパーの五行歌をあげた人、お世話になった方々に贈っていました。まあまあ!!コロナ禍、活動自粛ありあり!!

尚、二冊目の本「岡本肇投稿集」高知新聞総合印刷より出版します。これもコロナにより大幅に遅れてしまいました。三月下旬に最初のコンタクトをとり四ヶ月、もしよろしければ御一読を。

すべて、自分が作った詩なので愛着がありますが、あえてベスト3を、田中さんに3つくらい載せて、といわれま

したので。

・「笑」という字をよくみてごらん人が笑っているようにみえるから不思議!

・戦争を知らない世代今年もむかえる終戦記念日

今、聞きたい『戦争』とは何かを

・鳥鳴く早朝の大阪しらじらと明け

今日の事件・事故を予測する

その一声、カーッ!

尚、二冊目の本「岡本肇投稿集」高知新聞総合印刷より出版します。これもコロナにより大幅に遅れてしまいました。三月下旬に最初のコンタクトをとり四ヶ月、もしよろしければ御一読を。



「学校長期休校」に思う

山崎 きよ
す。そして第2波がもたらした時は、教訓を生かしてほしいと思います。ところが国は第2波に備え、一人一台タブレットの前倒しをしようとしています。最先端の技術もうまく活用すれば役に立つとは思いますが、みんながそれで学習できるとは限りません。

今必要なのは、先生を増やしてークラスの人数を減らすことではないでしょうか。「新しい生活様式」の「人との間隔はできるだけ2メートル(最低1m)空けること」に従うなら、40人学級はこれに反します。東京都知事選挙で宇都宮さんが20人学級を掲げていましたが、結果は残念でしたが、20人学級も夢ではないという希望がありました。

新型コロナウイルス感染症をきっかけに、これまで効率優先の考え方だけでは行き詰まるのが、多くの人の共通認識になるうと思っています。私はここに希望を見出し、活動を続けていきたいと思っています。

いのの風に吹かれて④

新型コロナウイルス感染症をきっかけに、これまで効率優先の考え方だけでは行き詰まるのが、多くの人の共通認識になるうと思っています。私はここに希望を見出し、活動を続けていきたいと思っています。